

2023年 10月号

ほっと・氷川台
デイサービスセンター
だより 10月



ほっと・氷川台
デイサービスセンター



美味しいが、嬉しい!

今年の夏は、今までに経験したことがないような暑さでした。

季節も移り、いよいよ食欲の秋です。

私は調理スタッフとして働いており、普段から食事を提供する前に自宅で試作し、家族に試食してもらって感想を聞いたりしています。近所のスーパーマーケットのお総菜コーナーを見て参考にしたりもしています。

私が大きな喜びを感じるのは、ご利用者様の「ああ、おいしかった〜!」という言葉があったときです。この言葉が嬉しくて、毎回聞きたいという思いで頑張っています。「〇〇が〇〇でおいしかった!」と、具体的に言ってくださるスタッフさんもいて、さらにうれしくなります。

逆にあまり反応がない時は、「あれ、口に合わなかったのかな? なにか違ったのかな?」と、今後の料理を考えるきっかけにもなったりします。

これからも作り手としては、食べてくださる皆様に喜んでいただけるように季節を感じる旬の食材を生かし、目で見ても楽しんでもらえるような食事を提供していきたいと思っています。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

調理スタッフ 武居 満理子



万華鏡

〒179-0084 練馬区氷川台3-19-7 井垣ビル2F
TEL. 3933-8188



ここ数日、今月は何を書こうかと、目を皿のようにして新聞を眺めていたら、妙な言葉が何度も出てくることに気がついた。「アレ」である。皆さんは、この「アレ」をご存知だったろうか?

もちろん私もよく使う。昔から固有名詞が出てこないことが多く、「あれよ、あれ」とか、ひどいときには「あれが、あれしちゃって」みたいに、重ねて使うことすらあった。

しかし、ここ数日の見出しの「アレ」頻度は尋常ではない。それとなく聞いてみたら、阪神の岡田監督が、以前オリックス監督として優勝した際に、選手が萎縮しないよう「優勝」と言わずに「アレ」と言ったのが始まりらしい。そのときにも話題になったようだが、今度は関西の人気球団である阪神での優勝だ。注目度が違った。ほかに「おーん」とか「そらそうよ」とか、今年の流行語大賞を総なめしそうな勢いである。

岡田監督は早稲田出身で、早稲田びいきの私は、阪神入団当初は応援していた。ところが何故か我が巨人相手によく打つ。掛布、バース、岡田のクリーンアップに何度痛い目に遭わされたかわからない。自然とライバル視するようになっていた。

少しポーとしたイメージがあるが、意識的なものなんだろう。オリックスで結果を残し、そして古巣阪神もリーグ優勝を決めた。指導者としても大変優秀である。だから、私も岡田監督にあやかってみよう。

今年の目標は「アレ」にします!(依)

11月25(土)14時から16時 開進1中格技室にて健康フェスティバル!を開催します!

—主催:第2地区介護事業所地域連絡会—

私たち第2地区介護事業所地域連絡会は、6年前につくられた団体です。当時、厚労省は、地域での介護含む助け合いの仕組み「地域包括ケアシステム」を提案していました。その実現のためには、私たち地域の介護事業者も連携していくことが必要と考え、「安心・安全に暮らしていける地域づくりを考えていく」ことを目的に設立した団体です。その活動の一つとして今回の「健康フェスティバル」のようなイベントを企画してきました。コロナ禍もあり、今回で4回目の実施となります。他にも、防災対策として、「あなたのあんしんマップ」を作成し、地域のみなさまへお配りさせていただいています。今回のイベントのおみやげの一つとして参加者には配布いたします。ぜひ活用下さい。



この情報はASA平和台のご協力を頂いています。

長生きの未来

友達が、BS TVの「ヒューマニエンス」がおもしろいというのでみてみたら、びっくり。

歯がダメになっても、どの歯にもある「歯になる芽」を先進的な操作でつついて、覚醒させ新しい歯を生やすことができる。そんな研究が進んでいる。まあ～～、貯金を投げ打ってインプラントにしたのに～～。待てばよかった???

いやいや、実現するころには、こんな無駄口言う口も無くなってらるわさ。

いま、できることするっきゃないのさ。と慰める。

足腰が弱くなっても、ロボットスーツで動けるし、将来はがんも認知症もパーキンソンもリウマチなんでも治る時代がきて、老化も止めることができるようになるらしい。医療の新時代に自分の寿命が追いつけば、不老不死になれるの???

そこ難しいわねえ。

脳内もそうとうリフレッシュし続けないと、お邪魔むしになりそうだし。

小川 陽子

認知症予防 氷川台3丁目カフェ — 麻雀からおしゃべりまで —

認知症予防に麻雀、花札などしています、介護家族の方も一息つきにどうぞ

- 日時：毎月第1・第3土曜日、午後1時半から4時のご都合のよいときにどうぞ
 - 場所：ほっと・氷川台デイサービスセンター（氷川台3-19-7井垣ビル）氷川台駅2番出口徒歩5分
 - 参加費：200円（会場費・お茶代） ※中止の場合があります。ご連絡ください。
- 連絡先：寺田和子 090-8772-9157（麻雀ご希望の方は2、3日前にご予約を！）



子どもの居場所づくり

「氷川台のだるまちゃんち」通信 NO.18

他校の友達も混ぜてそりゃもう大盛り上がり！

本日、9月17日も「ほっと・氷川台デイサービスセンター」をお借りして21回目となるだるまちゃんちを開室しました！

今日も、9月なのに最高気温33℃を超える暑い中、22名の子どもたちが遊びにきました！他校の女の子たちもとってもアクティブで、本当は外に連れて行って思いっきり走り回らせてあげたい気持ちはありつつ、12時時点で暑さ指数は危険を指し示していたので、部屋で遊んでもらった。ごめんね。

男子四年以上は例によってswitchざんまい。今日は、『フォートナイト』で一番盛り上がりました

お昼ご飯は勿論手作りのお好み焼き、おやつはバニラフレーバーをきかせた、フルーツ入り牛乳ゼリー。ただ今日は男子には何故か塩むすびがおやつ代わりに…みんな、家で夕飯もきっちり食べようね！

来月から、だるまちゃんちの開室日が変更になります。第二・第四日曜日になります。10月だと8日と21日です。時間は13:00～17:30までです。待ってまーす！



ほっと・すぺーす だより

vol.206



定員24名
ほっと・ハウス・豊玉
 デイサービスセンター
 住宅型有料老人ホーム
 ☎ 5946-4310

定員20名
ほっと・ハウス・仲町
 都市型ケアハウス
 60歳以上の自立者入居施設
 ☎ 3932-1123

ほっと・氷川台
 ケアプランサービス
 居宅支援事業所(ケアマネ4名)
 ☎ 5921-3190



定員14名
ほっと・氷川台
 デイサービスセンター
 ☎ 5922-6577

定員20名
ほっと・ハウス・今神
 都市型ケアハウス
 60歳以上の自立者入居施設
 ☎ 6906-7670

ほっと・ライフサービス
 福祉用具レンタル・販売・住居改修
 ☎ 6906-9171

仲町・ライフ・ケアプラン・今神 リレートーク

過去の思い出、未来の思い出

介護の世界におりますと、たくさんの人に出会い、人生に触れます。そのたびに、高齢となった祖父母にこれからの人生何ができるだろうかと考えます。

祖父母は私が子供のころ北は青森、南は四国までいろいろなところに連れて行ってくれました。歴史を学びに遺跡を見学したり、有名な遊園地で一日中遊んだり、おいしいお肉を食べたり、温泉で疲れを癒したり、数えきれない思い出があります。

そんな祖父母も歳をとり、今では一日中布団にいる日もあると聞きました。会いに行こうと連絡すると、疲れているから来ないでほしいと言われてしまいます。そんな祖父母に私は何ができるでしょう？ 高齢の二人に負担にならないよう、よく育ててもらったお返しがしたいものです。

ほっと・氷川台ケアプランサービス